

東日本大震災復興支援2013

― 震災その後 ―

古 林 光 一

東日本大震災に際しては、一万九千人もの犠牲者が出たことに、心より哀悼の意を表します。まだ三十二万人の方々が避難されています。時間の経つのは早いもので、もう2年になります。大槌町は更地のままです。瓦礫処理もまだです。

2011年、北区医師会はJMATとして会員4名参加、眼鏡・救急用具寄付・629万円寄付させて頂きました。

2012年には、岩手県大槌町慰霊祭に参列し献花させて頂きました。岡村平太元会長・北村興一先生・多くの方々から預かった義援金を釜石医師会副会長植田俊郎先生に62万円寄贈させて頂きました。

さて、今年2013年も3月10日に大槌町慰霊祭参列し献花させてもらう予定です。11月10日には復興支援マラソン参加したいと思っています。

*「セントバレンタインデーチョコレート大作戦」

私は、平成9年（1997年）から、バレンタインデーの売れ残りのお菓子をメーカーさんのご協力を得て、多くの施設に送る活動をしています。産業医をしている日通さんに、企業メセナで、運賃を負けて貰っています。今年で17回目になります。多い年は60トンものチョコレートが集まり、てんてこ舞いになる事もあります。昨年からは岩手県大槌町の植田俊郎先生に貰ってくれませんかとお願ひしていましたがそれどころでは無い様子でした。今年は少し落ち着かれたようで、「貰います」の返事を頂き、喜んでいきます。4トン位のチョコレートを3月10日大槌町慰霊祭一般献花の日に合わせて持つてゆく予定です。

*「復興支援マラソン」

平成24年9月に植田俊郎先生からマラソンのお誘いがありました。黄檗山慰霊祭の日に重なっており参加できませんでした。JMATと一緒にいった小澤チーム6名が参加しました。今年は11月10日に行われるようです。私も最短の5kmに挑戦してみます。怖いなー、「東京マラソンの松村」みたいに成らへんやろかと思っている毎日です。